



高津区役所では、「エコシティたかつ」推進事業の一環として、キッズスペース・待合ベンチの木質化や国内の林産地と連携した木製椅子の展示などの取組を進めてきました。

この度、市制100周年を契機として、区役所庁舎を「みどりを感じられる居心地の良い空間」とすべく、令和6年4月から**1階市民ホールにシンボルツリーを導入しました**。また、子どもたちが先月開催したイベントで作ったみどりのバスケットも展示しており、今後、鳥のさえずり等の環境音の導入なども行う予定です。

こうした**みどりと木が調和した一層居心地のよい空間づくり**を進め、全国都市緑化かわさきフェア開催に向けた機運醸成を図ってまいります。

1 シンボルツリーについて

日照条件が良くないホール内でも生き生きとしたみどりを感じられるよう、ベンジャミンの人工樹木を採用しました。ベンジャミンは光沢感のある細かな葉が美しく、観葉植物として人気があります。

また、ベンジャミンの花言葉には「永遠の愛」、「友情」、「信頼」といった前向きなメッセージが込められています。



ホールのどこからもみどりを感じることができます



吹抜を活かした高さ 4 m のシンボルツリー

シンボルツリーの根元には高さや葉色が異なる植物を組み合わせて配置し、ホールの環境に適応させつつリズム感のある植栽としています。



エレンダニカ



シェフレラ



タニワタリ



フレボディウム・ダバナ



アイビーフリル

2 みどりのバスケットによる庁舎内の緑化装飾

3月16日に開催した みどりと触れ合う体験型イベント「キラリデッキみどり体感 DAYS」において、グリーンを組み合わせたハンギングバスケットを作るワークショップを実施しました。参加者に作成していただき、会場に展示していたみどりのバスケットを、区役所正面玄関や各階窓口等に飾っています。



キラリデッキでのイベントの様子



みどりのバスケットが区役所内を彩っています

問合せ先

川崎市高津区役所道路公園センター 協働・利活用推進担当 谷口
電話 044-833-1221